広島市植物公園
見どころ案内

今週の見どころ案内掲載植物

現場にはこの表示がしてあります。

2023年4月1日
通巻第576号

展示会のご案内

Ⓐ展示資料館（2/25～4/6）
「草木染の世界」展

Ⓑ展示温室（3/4～4/16）
ゼラニウム展

オキナグサ（キンポウゲ科）

チョコレート色の花びらのように見える部分はじつは萼（がく）で、花びらはありません。**ふんわりとした白毛に覆われている様子がいかにも「翁」に似つかわしい**植物です。

プセウドボンバックス（アオイ科）

根元部分が膨らんだユニークな植物。長い雄しべが集まって咲く花姿も変わっています。

ヒスイカズラ（マメ科）

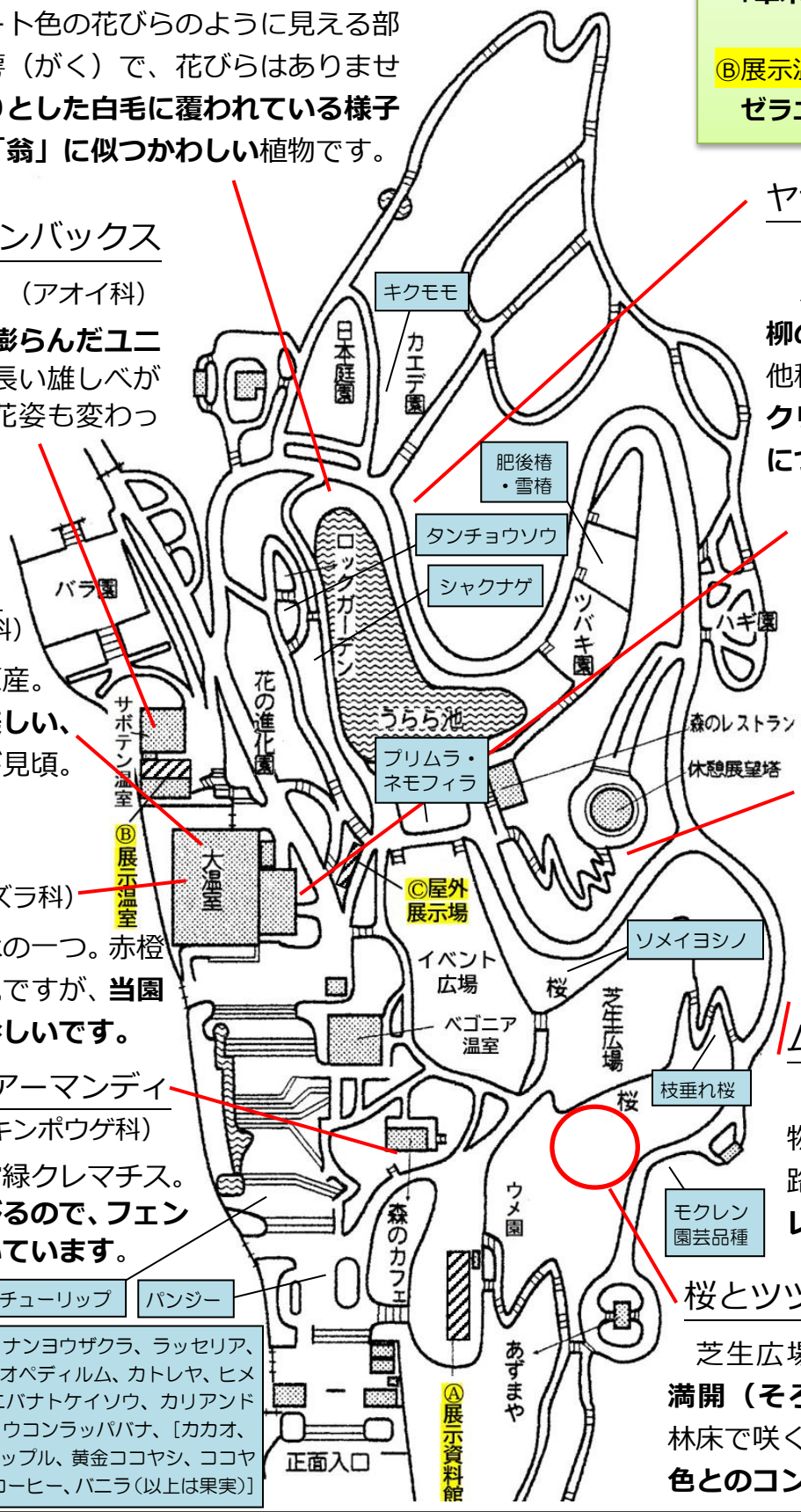
フィリピン原産。**宝石のように美しい、ヒスイ色の花**が見頃。

カエンボク（ノウゼンカズラ科）

世界三大花木の一つ。赤橙色が普通の花色ですが、**当園の株は黄色で珍しいです。**

クレマチス・アーマンディ（キンポウゲ科）

中国原産の常緑クレマチス。**つるがよく伸びるので、フェンス仕立てに向いています。**



★大温室で見頃の花　ナンヨウザクラ、ラッセリア、コチョウラン、パフィオペディルム、カトレヤ、ヒメアリアケカズラ、ベニバナトケイソウ、カリアンドラ、ブーゲンビレア、ウコンラッパバナ、[カカオ、バナナ、レッドパイナップル、黄金ココヤシ、ココヤシ、ソーセージノキ、コーヒー、バニラ（以上は果実）]

ヤナギバアカシア（マメ科）

オーストラリア東部原産。**柳のような細長い葉**が特徴。他種のアカシアよりも**薄いクリーム色の花穂を株全体につけています。**

チューリップ（ユリ科）

色とりどりのチューリップが見頃。花の進化園では、**リビングストンデージーなども満開**です。

ハナズオウ（マメ科）

中国原産の落葉低木。葉に先立って濃い赤紫色の花を咲かせ、**遠くからでもよく目立ちます。**

ムスカリ（キジカクシ科）

地中海沿岸原産の球根植物。**青紫色の房状の花**が園路を彩ります。**ハナニラやレンギョウも見ごろ。**

桜とツツジの共演

芝生広場では、**ソメイヨシノが満開（そろそろ散り始め）**です。林床で咲く**コバノミツバツツジの桃色とのコントラストがきれい**です。

✿ 毎週土・日曜日・祝日　午後１時半～３時２０分は、ガイドボランティアが園内を案内します ✿
✿ 4/9・25、5/6・23、6/3・27　午前 11 時～は、職員による植物うんちく語りを実施します ✿